

令和7年度 第1回日進市男女平等推進審議会議事録

日 時 令和7年7月14日（月）午後2時～3時30分頃
 場 所 日進市中央福祉センター 2階 大会議室及びオンライン
 出席委員 渋谷典子、可児康則、小倉祥子、山田環、藤森祐紀、横井寿史、
 杉浦健太、塩満綾香、松岡成子、中尾猛、風岡美紀（敬称略）
 欠席委員 羽田いずみ（敬称略）
 事務局 小濱美紀（地域共生課長）、片岡麻里（同課課長補佐）、
 寺嶋祐輝（同課主任主査）、荒井有紀子（同課主査）
 傍聴の可否 可
 傍聴の有無 無（0名）

議事及び発言内容

発言者	内 容
	開会
事務局	地域共生課長あいさつ
事務局	審議会概要説明、資料確認
事務局	開会を宣す
会 長	次第に沿って進行
会 長	会長あいさつ
会 長	進行を任されたので、議事を進めていく。
	（1）日進市男女平等推進状況の報告について
事務局	（資料1、2、4に沿って説明）
会 長	意見のある委員はいないか。
委 員	施策 No.6 について、実績として「人権擁護委員による人権絵本読み聞かせイベント」が挙げられているが、実際はジェンダーとは関係のない内容の本であった。
事務局	その一文を削除する。
委 員	資料4の施策 No.62 についての回答の中に、「女性消防団員は基本分団員や機能別消防団員（学生）とともに避難所運営の後方支援として炊出し訓練を実施した」とあり、担当課の考え方として、ジェンダーによる性別役割分担意識をもっているように見受けられる。
事務局	担当課へ訂正するよう伝える。
委 員	職員向けの男女共同参画研修があってもよいのではないか。
事務局	毎年研修を実施しているが、全職員に考えが浸透するように、今後も継続して取り組んでいく。
会 長	表現について事務局から担当課に指摘はしないのか。
事務局	原則として担当課からの原稿をそのまま掲載している。委員からの意見は、

	会議を経た後担当課へ伝える。
委 員	施策 No. 32 の数値目標「市内の『あいち女性輝きカンパニー』認証企業数」について、認証条件（基準）が変更されたため、昨年度の件数が増えている。変更後の基準で目標値を立て直し、件数の推移がわかるようにしておくのがよい。
事務局	記載方法をわかるように修正する。
委 員	DV被害者について、女性の被害者という表現が多いが、実際は男性の被害者も多い。女性に対してのみサポートしているように見えるので、女性のサポートだけでない旨を伝えてほしい。
事務局	DV被害者についての表記方法を今後見直ししていく。
委 員	事前意見として、具体的な人数が不明と送ったのは私であるが、一名だけではなく、多くの人数で参加しているのを知り感心した。しかし、県女性センターが実施する研修への参加人数は一名だったので、もう少し増えると良いと思う。
会 長	その一名はどこの部署の職員か。
事務局	当時DV担当であった市民協働課の職員である。
委 員	施策 No. 62 および 65 について。非常時の性暴力の被害者は女性だけでない。両方共通で言えることは性加害をしない方法、すなわち被害を生んでからではなく、生む前の発想をいれとよい。例えば女性トイレと男性トイレを分けることについては、トランスジェンダーの人の居場所がなくなる。災害のためにホルモンを投与できないと突然ひげが生えてきたり、生理用ナプキンが必要になったりして困る人がいる。避難所に耳が不自由な人、トランスジェンダーの人など、スペシャルニーズの人向けの机を置くのもよいのではと考える。
事務局	気付きにくいところなので、担当の職員間で共有する。
委 員	トイレが男女で分かれていると、親子で行きづらい。子どもと親が離れてしまうので、オールジェンダーとバリアフリーのトイレを設けてほしい。
委 員	訓練の計画にいれてもよいのではないかな。
事務局	11月に市の一斉防災訓練を実施するので、その視点を担当課へ伝える。
会 長	その視点からリサーチして報告してほしい。
	（２）第３次日進市男女平等推進プラン中間見直しの概要について
事務局	（資料３、５に沿って説明）
会 長	意見のある委員はいないか。
委 員	情報提供として、厚生労働省による「イクメンプロジェクト」の後継事業として「共育（トモイク）プロジェクト」が開始される。夫婦とともに子供を育て、父親を育児に参画させる方針。次回この視点で意見をお伝えしたい。
委 員	法人としてDVや避難所での暴力から身を守るための護身術に力をいれている。８月に護身術イベントを行う予定。日進市においても誰でも受けられ

	る護身術講座を開催してはどうか。
会 長	現在のプランでは部署名が変更前の名称だが、中間見直し後に新しい部署名で冊子を作成するのか。
事務局	冊子は発行せず、データでの公開となる。部署名など、必要な箇所は変更する。
委 員	現在の表現「L G B T」を「L G B T Q」に直した方がよい。
委 員	「ジェンダー」の言葉の認知度が高いと感じた。小学生・中学生で回答率に乖離があるのかどうか気になる。日進市が子どもたち向けに説明をしているから高いのかどうか。学年別の集計があれば参考に知りたい。
事務局	データについて確認する。
事務局	他に意見がある場合は、8月8日までに電話・メール等で事務局へご提出いただきたい。
会 長	全体を通して、他に意見はないか。
委 員	(意見なし)
会 長	それでは進行を事務局へお返しする。
事務局	議事進行ありがとうございました。委員の皆様も貴重なご意見ご審議ありがとうございました。以上を持って令和7年度第1回男女平等推進審議会を終了する。次回の会議については10月から11月頃を予定しており、あらためて日程調整を行う。